

NY マーケットレポート (2015 年 11 月 25 日)

NY 市場では、週明けから軟調な動きが続いた反動で、ドルの買い戻しが先行したことや、序盤に発表された米失業保険申請件数や耐久財受注が良好な結果となったことから、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。しかし、その後に発表された米新築住宅販売件数や、ミシガン大学消費者信頼感指数が市場予想を下回る結果となったことから、ドルは反落となった。そして、米国市場が 26 日に感謝祭で休場となるのを控えて、午後には積極的な売買は手控えられ、主要通貨は方向感に乏しい展開が続いた。ユーロは、ECB が具体的な追加金融緩和策を論議しているとの報道を受けて、欧州タイムに主要通貨に対して大きく下落したが、NY タイムにはやや値を戻す動きとなった。また、英政府が 2016 年 GDP 成長率の予測を上方修正したことを受けて、英ポンドは一時主要通貨に対して堅調な動きも見られた。

2015/11/25 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値	LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	122.33	122.59	122.27	USD/JPY	122.75	122.27
EUR/JPY	130.63	130.76	130.35	EUR/JPY	130.67	129.78
GBP/JPY	184.54	184.92	184.53	GBP/JPY	185.23	184.52
AUD/JPY	88.95	89.12	88.81	AUD/JPY	89.02	88.85
EUR/USD	1.0681	1.0690	1.0640	EUR/USD	1.0687	1.0580

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比	欧州主要株価	終値	前日比
日経平均	19847.58	-77.31	英FT100	6337.64	+60.41
ハンセン指数	22498.00	-89.63	仏CAC40	4892.99	+72.71
上海総合	3647.93	+31.82	独DAX	11169.54	+235.55
韓国総合指数	2009.42	-6.87	ST欧州600	380.84	+5.20
豪ASX200	5193.68	-32.71	西IBEX35指数	10227.30	+20.10
インドSENSEX指数	25775.74	-43.60	伊FTSE MIB指数	22359.23	+411.09
シンガポールST指数	2891.58	-31.91	南ア 全株指数	51914.55	+96.71

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値	米主要株価	終値	前日比
USD/JPY	122.72	122.94	122.62	米ダウ平均	17813.39	+1.20
EUR/JPY	130.30	130.49	129.87	S&P500	2088.87	-0.27
GBP/JPY	185.57	185.81	185.13	NASDAQ	5116.14	+13.34
AUD/JPY	89.07	89.09	88.81	日経225 (CME)	19930	+35
NZD/JPY	80.77	80.78	80.35	🇨🇦 トロント総合	13403.42	-4.41
EUR/USD	1.0620	1.0642	1.0567	🇧🇪 ボルサ指数	44138.75	-437.48
AUD/USD	0.7259	0.7261	0.7227	🇧🇷 ボベスバ指数	46866.63	-1417.55

11/26 経済指標スケジュール

09:30 【豪】3Q民間設備投資
14:00 【シンガポール】10月鉱工業生産
17:15 【スイス】3Q鉱工業生産
17:30 【スウェーデン】10月貿易収支
17:30 【香港】10月貿易収支
18:00 【欧】10月マネーサプライM3
21:30 【南ア】10月生産者物価指数
21:00 【独】12月GfK消費者信頼感調査
00:00 【メキシコ】3Q経常収支

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1070.00	-3.80
NY 原油	43.04	+0.17
CMEコーン	372.75	+3.25
CBOT 大豆	875.25	+11.50

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	0.93%	0.93%
3年債	1.23%	1.23%
5年債	1.66%	1.66%
7年債	2.00%	2.00%
10年債	2.23%	2.23%
30年債	2.99%	3.00%

11/26 主要会議・講演・その他予定

・米市場休場 (Thanks giving Day 感謝祭)

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

欧州タイム

《企業決算》

米ディーア

第3四半期の1株利益は1.08ドル（予想0.75ドル）

21:00

《経済指標の結果》

米MBA住宅ローン申請指数（前週比） -3.2%（前回 6.2%）



（出所：ブルームバーグ）

指標結果データ

《MBA 住宅ローン申請指数》

	11/20	11/13	11/6	10/30	10/23	10/16	前年同期
申請指数	-3.2	6.2	-1.3	-0.8	-3.5	11.8	12.1
購入	-0.5	11.9	0.1	-0.6	-3.1	16.4	23.7
借換え	-4.8	2.3	-2.2	-0.9	-3.8	8.8	4.1
固定金利	-3.3	6.5	-1.2	-0.9	-3.3	12.6	12.9
変動金利	-1.8	1.0	-2.7	0.2	-7.1	2.4	2.3

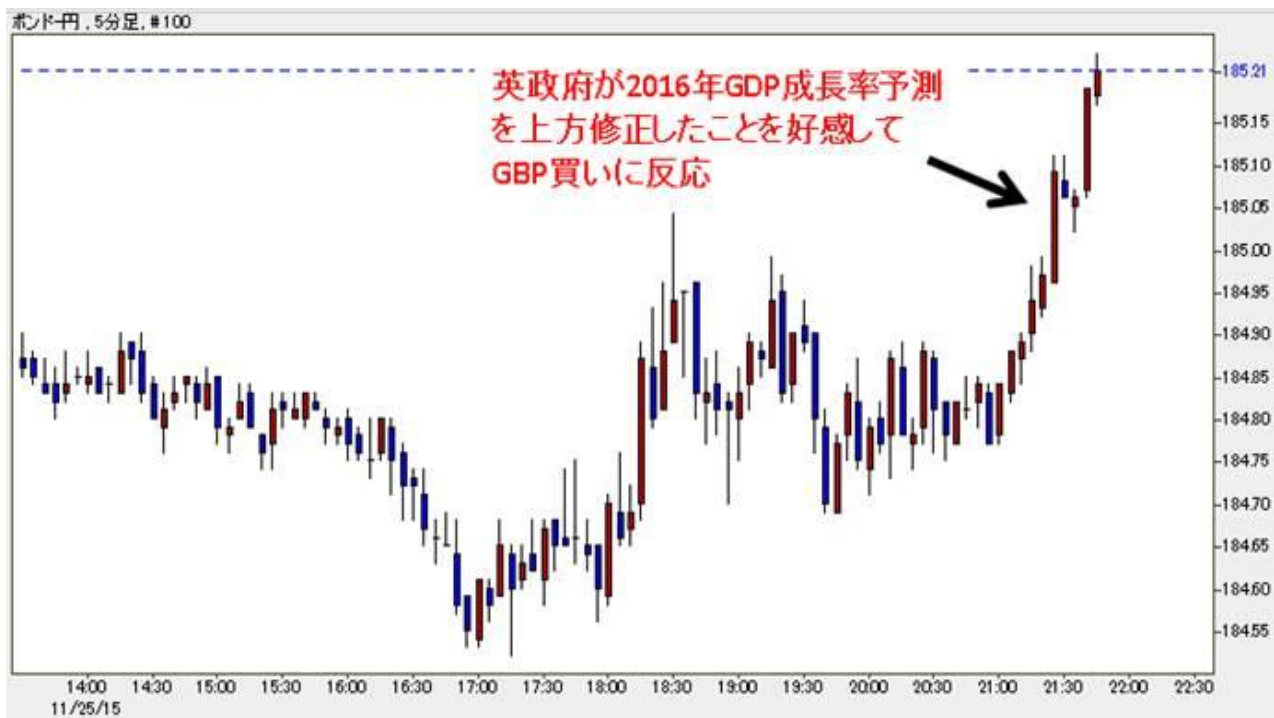
(%)

ローン契約平均金利 (%)

固定金利 30 年	4.14	4.18	4.12	4.01	3.98	3.95
固定金利 15 年	3.39	3.40	3.35	3.24	3.22	3.20

21:40

英政府は、2016 年 GDP 成長率予測を 2.4%（従来予想 2.3%）に上方修正。



22:00

ドル/円 122.71 ユーロ/円 130.01 ユーロ/ドル 1.0597

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6337.35	+60.12	ダウ先物ミニ	17813	+48
仏 CAC40	4888.64	+68.36	S&P 500 ミニ	2089.50	+4.75
独 DAX	11104.69	+170.70	NASDAQ 100 ミニ	4677.00	+11.00

(出所：SBILM)

22:30

◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 26.0 万件 (予想 27.0 万件・前回 27.2 万件)
前回発表の 27.1 万件から 27.2 万件に修正

米失業保険継続受給者数 220.7 万人 (予想 216.1 万人・前回 217.3 万人)
前回発表の 217.5 万人から 217.3 万人に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
15/11/21	260,000	・	-12,000	・	271,000	・	*****	・	*****
15/11/14	272,000	・	-4,000	・	271,000	・	2,207,000	・	1.6%
15/11/07	276,000	・	0	・	267,750	・	2,173,000	・	1.6%
15/10/31	276,000	・	+16,000	・	262,750	・	2,177,000	・	1.6%
15/10/24	260,000	・	+1,000	・	259,250	・	2,170,000	・	1.6%
15/10/17	259,000	・	+3,000	・	263,250	・	2,146,000	・	1.6%

15/10/10	・ ・ ・	256,000	・ ・ ・	-6,000	・ ・ ・	265,250	・ ・ ・	2,172,000	・ ・ ・	1.6%
15/10/03	・ ・ ・	262,000	・ ・ ・	-14,000	・ ・ ・	267,250	・ ・ ・	2,165,000	・ ・ ・	1.6%
15/09/26	・ ・ ・	276,000	・ ・ ・	+9,000	・ ・ ・	270,500	・ ・ ・	2,209,000	・ ・ ・	1.6%
15/09/19	・ ・ ・	267,000	・ ・ ・	+3,000	・ ・ ・	271,750	・ ・ ・	2,195,000	・ ・ ・	1.6%
15/09/12	・ ・ ・	264,000	・ ・ ・	-11,000	・ ・ ・	272,500	・ ・ ・	2,244,000	・ ・ ・	1.7%
15/09/05	・ ・ ・	275,000	・ ・ ・	-6,000	・ ・ ・	275,750	・ ・ ・	2,243,000	・ ・ ・	1.7%

受給者数は集計が1週間遅れる

22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

10月米耐久財受注(前月比) 3.0% (予想 1.7%・前回 -0.8%)
 前回発表の-1.2%から-0.8%に修正

10月米耐久財受注[除輸送用機器] 0.5% (予想 0.3%・前回 -0.1%)
 前回発表の-0.4%から-0.1%に修正



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《米耐久財受注》

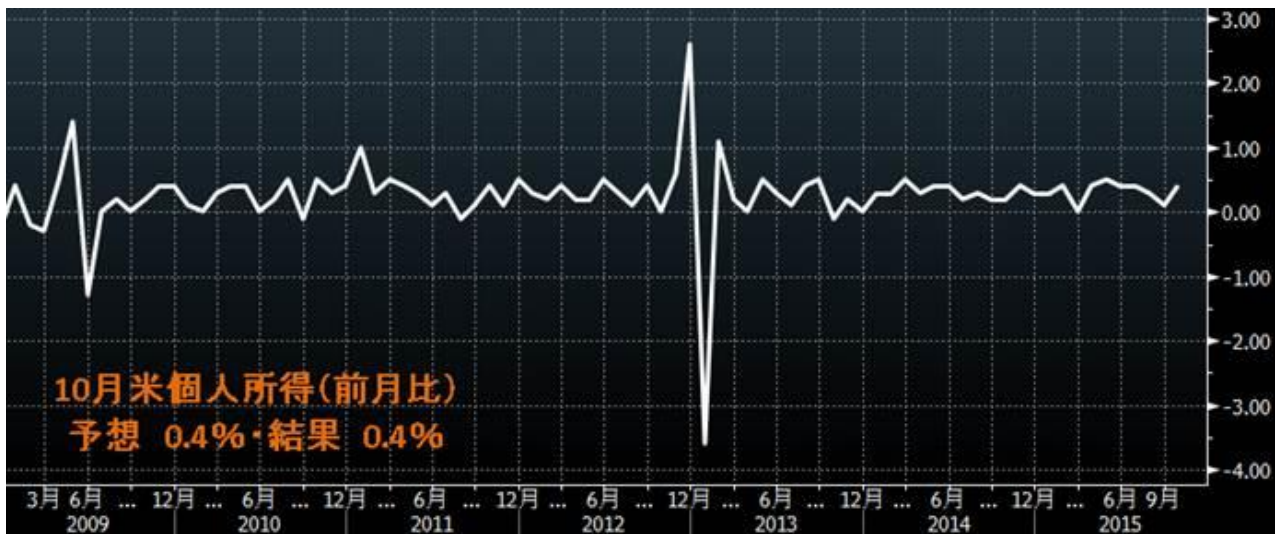
	10月	9月	8月	7月	6月	5月
耐久財新規受注	3.0	0.8	-2.9	1.9	4.1	-2.3
輸送機器除く	0.5	-0.1	-0.9	0.4	1.0	-0.3
国防関連除く	3.2	-1.6	-2.1	0.9	4.2	-2.5
資本財	11.8	-4.4	-7.0	3.0	9.9	-5.6
輸送機器	8.0	-2.2	-6.9	4.9	10.8	-6.3
総受注残	0.3	-0.5	-0.3	0.2	0.0	-0.5
総在庫	-0.2	-0.6	-0.2	0.0	0.4	-0.2
総出荷	-1.0	0.2	-0.5	1.0	0.9	-0.4

22 : 30

《 経済指標の結果 》

10月米個人所得（前月比） 0.4%（予想 0.4%・前回 0.2%）
前回発表の 0.1%から 0.2%に修正

10月米個人支出（前月比） 0.1%（予想 0.3%・前回 0.1%）



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米個人所得・支出》

	10月	9月	8月	7月	6月	5月
個人所得	0.4	0.2	0.4	0.4	0.5	0.6
賃金・給与	0.6	0.0	0.4	0.5	0.4	0.8
可処分所得	0.4	0.2	0.4	0.5	0.5	0.5
個人消費支出	0.1	0.1	0.3	0.3	0.3	0.9
個人貯蓄率	5.6	5.3	5.2	5.1	5.0	4.8

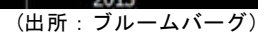
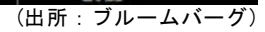
22:30

《 経済指標の結果 》

10月米 PCE デフレーター (前年比) 0.2% (予想 0.3%・前回 0.2%)

10月米 PCE コア・デフレーター (前月比) 0.0% (予想 0.1%・前回 0.2%)
 前回発表の 0.1%から 0.2%に修正

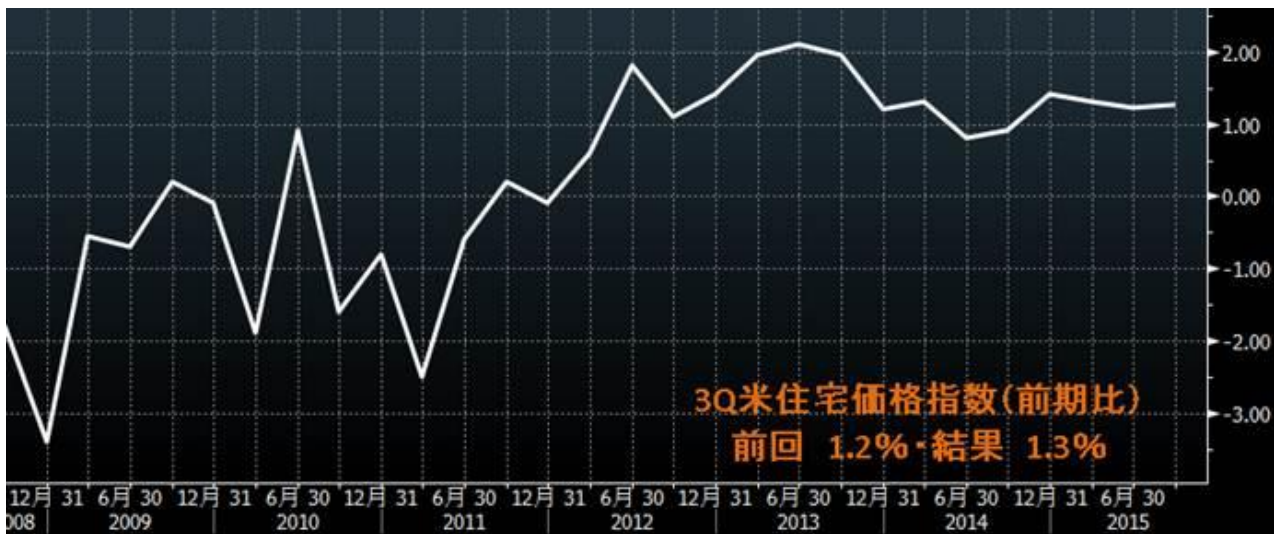
10月米 PCE コア・デフレーター (前年比) 1.3% (予想 1.4%・前回 1.3%)



《 経済指標の結果 》

3Q 米住宅価格指数（前期比） 1.3%（前回 1.4%）

前回発表の 1.2%から 1.4%に修正



(出所：ブルームバーグ)

23 : 33

米主要株価

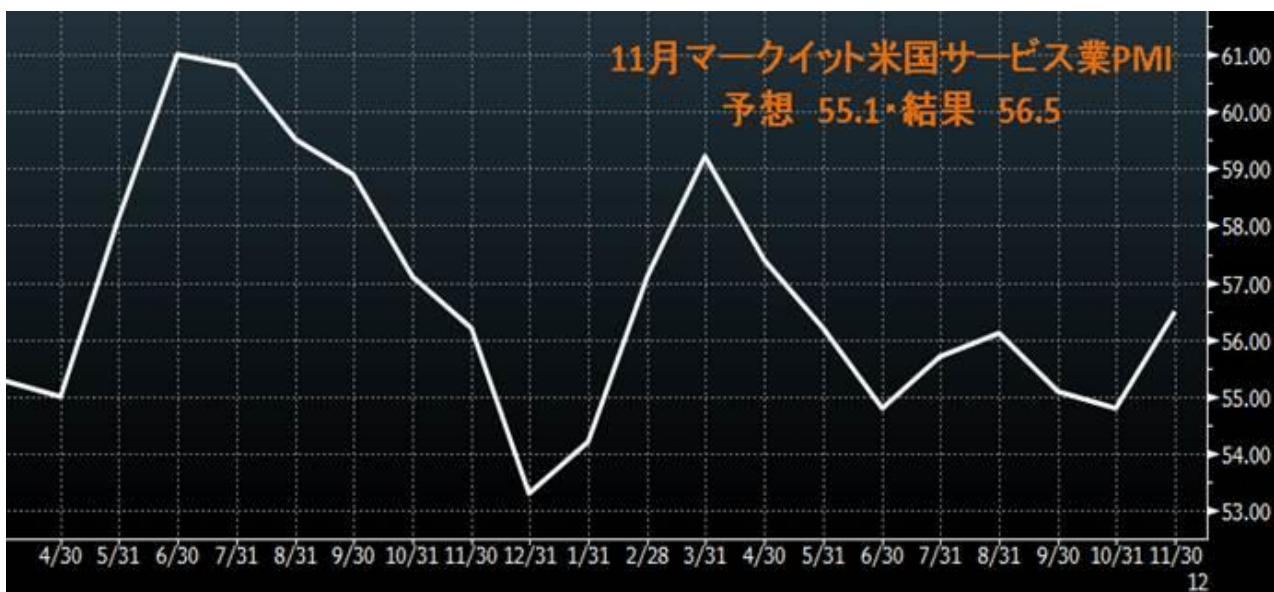
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17826.35	+14.16
ナスダック	5108.63	+5.82

(出所：SBILM)

23 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

11 月マークイット米国サービス業 PMI 56.5 (予想 55.1・前回 54.8)



(出所：ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

10月米新築住宅販売件数 49.5万件（予想 50.0万件・前回 44.7万件）
 前回発表の46.8万件から44.7万件に修正

10月米新築住宅販売件数（前月比） 10.7%（予想 6.8%・前回 -12.9%）
 前回発表の-11.5%から-12.9%に修正



（出所：ブルームバーグ）

経済指標データ

◀ 新築住宅販売 ▶

	10月	9月	8月	7月	6月	5月
販売戸数	49.5	44.7	51.3	50.0	46.9	51.3
前月比（%）	10.7	-12.9	2.6	6.6	-8.6	1.0
	（万件）					
	10月	9月	8月	7月	6月	5月
北東部	4.0	1.7	3.2	2.8	2.6	2.7
中西部	6.0	5.7	5.9	6.2	5.9	6.0
南部	28.1	25.8	29.7	28.6	26.4	29.0
西部	11.4	11.5	12.5	12.4	12.0	13.6
	（万件）					

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月ミシガン大学消費者信頼感指数 91.3（予想 93.1・前回 93.1）



(出所：ブルームバーグ)

経済指標データ

《ミシガン大学消費者信頼感指数》

	11月速報	11月速報	10月	9月	8月	7月	6月
消費者信頼感	91.3	93.1	90.0	87.2	91.9	93.1	96.1
景気現況指数	104.3	104.8	102.3	101.2	105.1	107.2	108.9
消費者期待指数	82.9	85.6	82.1	78.2	83.4	84.1	87.8
1年インフレ	2.7	2.5	2.7	2.8	2.8	2.8	2.7
5年インフレ	2.6	2.5	2.5	2.7	2.7	2.8	2.6

0:00

《 経済指標の結果 》

3Q メキシコ経常収支 -88.56 億 USD (予想 -81.35 億 USD・前回 -79.80 億 USD)



(出所：ブルームバーグ)

0 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・96.1 万バレル増加
ガソリン在庫・・・248 万バレル増加
留出油在庫・・・105 万バレル増加

0 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、米耐久財受注や雇用関連の指標が堅調な結果となったことから買いが先行したものの、感謝祭の祝日を前に、薄商いとなりやや限定的な動きが続いている。

1 : 30

《米財務省 7 年債入札》

最高落札利回り・・・2.013%（前回 1.885%）
最低落札利回り・・・1.895%（前回 1.765%）
最高利回り落札比率・・・45.70%（前回 44.64%）
応札倍率・・・2.51 倍（前回 2.55 倍）

《 経済指標のポイント 》

（1）MBA（全米抵当貸付銀行協会）が発表した住宅ローン申請指数は、前週比-3.2%と2週間ぶりのマイナスとなった。構成指数では、購入指数が-0.5%（前週 11.9%）、借り換え指数が-4.8%（2.3%）といずれもマイナスとなっている。30 年固定金利型の住宅ローン金利は 4.14%（前週 4.18%）、15 年固定金利型の住宅ローン金利は 3.39%（3.40%）となった。また、申請全体に占める借り換えの割合は 58.7%（58.6%）だった。

（2）米 10 月個人消費支出は、前月比+0.1%と、市場予想を下回ったものの、9 ヶ月連続プラスとなった。個人所得は 0.4%で市場予想通りだった。個人消費の伸びは前月に続き小幅にとどまり、消費に対する慎重姿勢の根強さが示された。

①消費では、食品やエネルギーなどの非耐久財が+0.1%、サービスが+0.1%、自動車や家具などの耐久財は横ばいだった。

②税金の支払いなどを除いた可処分所得は+0.4%、貯蓄率は 0.3 ポイント上昇の 5.6%と 2012 年 12 月以来の高い水準となった。

③FRB が物価安定の目安とする個人消費支出（PCE）物価指数は、前年同月比で+0.2%となり、長期的に達成すべき目標とする 2%を引き続き下回った。変動の激しい食品とエネルギーを除いた PCE コア物価指数は前年同月比+1.3%となった。

（3）米失業保険申請件数は、前週比-1.2 万件の 26.0 万件となり、市場予想の 27.0 万件を下回った。申請件数の 4 週移動平均は、前週比横ばいの 27.1 万件。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比+3.4 万人の 220.7 万人。受給者総数の 4 週移動平均は、前週比+1 万 5250 人の 218 万 1750 人となった。そして、受給者比率は、前週比横ばいの 1.6%となった。

（4）10 月の米耐久財受注は、市場予想を大きく上回る前月比+3.0%の 2389 億 7600 万ドルとなり、3 ヶ月ぶりにプラスとなった。民間航空機が大きく伸びたことで、全体を押し上げる結果となった。

①輸送機器が+8.0%となり、変動の激しい民間航空機が+81.0%と大きく伸び、国防関連の航空機は-12.6%、自動車・同部品は-2.9%と昨年8月以来の大きな減少率となった。

②輸送機器を除いた受注は+0.5%で、市場予想の+0.3%を上回った。輸送機器以外では、一次金属が+0.4%、一般機械が+1.6%、電算機・電子機器は+1.8%。

③資本財は+11.8%と昨年7月以来の高水準となり、資本財から国防関連を除いた受注は+13.2%、民間設備投資の先行指標となる非国防資本財から航空機を除いたコア受注は+1.3%だった。国防関連は+1.0%だった。

④耐久財全体の出荷高は-1.0%、在庫高も-0.2%、受注残高は+0.3%と昨年11月以来の大きな伸び率だった。

(5) 10月の米新築住宅販売件数は、年率換算で前月比+10.7%の49.5万件となり、2ヵ月ぶりに増加し、昨年8月以来の大きな伸び率となった。前年同月比は+4.9%。

①市場の住宅在庫は、10月末時点で、前月比+1.3%の22.6万件となり、2010年3月以来の高水準となった。販売に対する在庫の比率は5.5ヵ月と前月から0.5ヵ月低下し、適正水準とされる6.0ヵ月を下回った。

②販売物件の中間価格は、前月比-8.5%の28万1500ドル、前年同月比では-6.0%となった。平均価格は、前月比-1.0%の36.6万件。前年同月比では-4.7%となった。

③地域別では、北東部が+135.3%の4.0万件、中西部が+5.3%の6.0万件、南部が+8.9%の28.1万件、西部は-0.9%の11.4万件となった。

(6) 11月の米ミシガン大学消費者信頼感指数の確報値は、速報値から1.8ポイント低下の91.3となり、市場予想の93.1を下回った。前月比では1.3ポイント上昇し、3ヵ月ぶりの高水準となった。現状指数は104.3と11月速報値から0.5ポイント低下したが、前月からは2.0ポイント上昇した。先行き指数は8.29と速報値から2.7ポイント低下したが、前月から0.9ポイント上昇した。また、1年後のインフレ期待は2.7%で11月速報値から0.2ポイント上がり、前月から横ばいだった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6337.64	+60.41
仏 CAC40	4892.99	+72.71
独 DAX	11169.54	+235.55
ストック欧州 600 指数	380.84	+5.20
ユーロファースト 300 指数	1502.46	+21.19
スペイン IBEX35 指数	10227.30	+20.10
イタリア FTSE MIB 指数	22359.23	+411.09
南ア アフリカ全株指数	51914.55	+96.71

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、投資家のリスク回避姿勢が和らいだとの思惑から、割安感が出た銘柄を買う動きが見られ、主要株価は堅調な動きとなった。また、一時ユーロ安が進んだことで企業収益拡大への期待が広がったことも、独 DAX などの支援材料となった。



(出所：ブルームバーグ)

2 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17829.46 (+17.27)、S&P500 2089.52 (+0.38) ナスダック 5121.02 (+18.22)

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、FRB が 12 月に利上げを開始するとの見方から短期債を中心に売りが先行し、利回り曲線のフラット化が進んだ。10 月の米耐久財受注や失業保険申請件数が市場予想より良い内容だったことも、12 月の利上げ観測を強めた。ただ、11 月の米ミシガン大消費者信頼感指数や 10 月の新築住宅販売件数が予想を下回ったことをきっかけに、買い戻しが入る場面もあった。

午前の利回りは、30 年債が 2.99% (前日 3.00%)、10 年債が 2.24% (2.24%)、7 年債が 2.01% (2.00%)、5 年債が 1.68% (1.66%)、3 年債が 1.24% (1.23%)、2 年債が 0.94% (0.93%)。

《 欧州のポイント 》

ECB は、12 月 22 日-2016 年 1 月 1 日までの期間、資産買い入れプログラムを一時中止する方針を発表。この時期は市場の流動性が低下するため、相場ゆがみを避けることが目的。来年 1 月 4 日から再開する。一時中止を前に、11 月 27 日-12 月 21 日まで前倒しで若干の買い入れを行う。

4 : 40

NY 金は、中心限月が前日比 3.80 ドル安の 1 オンス=1070.00 ドルで取引を終了した。

5 : 20

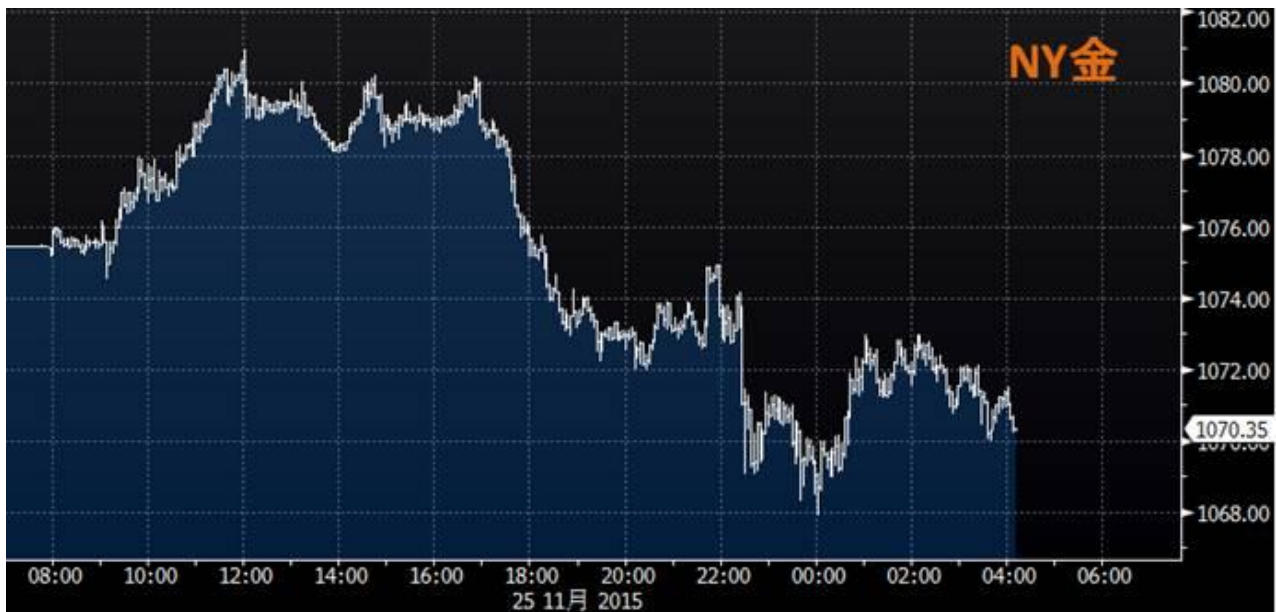
NY 原油は、中心限月が前日比 0.17 ドル高の 1 バレル=43.04 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1070.00	-3.80
NY 原油	43.04	+0.17

(出所: SBILM)

《 NY 金市場 》

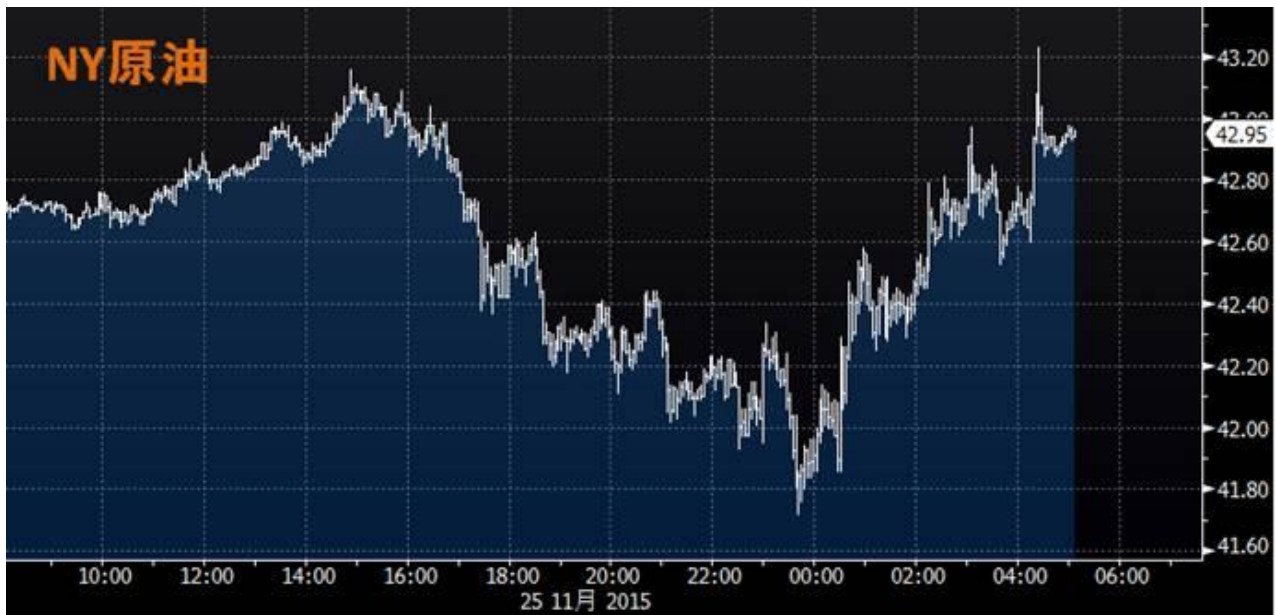
NY金は、ドルが主要通貨に対して上昇したため、ドルの代替資産とされる金を売る動きが優勢となった。また、トルコ軍によるロシア機撃墜を背景としたリスク逃避的な買いが後退したことも相場を圧迫した。



(出所: ブルームバーク)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、米石油統計で原油在庫の増加幅が市場予想を下回ったほか、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置稼働数が減少したことから供給過剰感がやや後退し、買いが優勢となった。



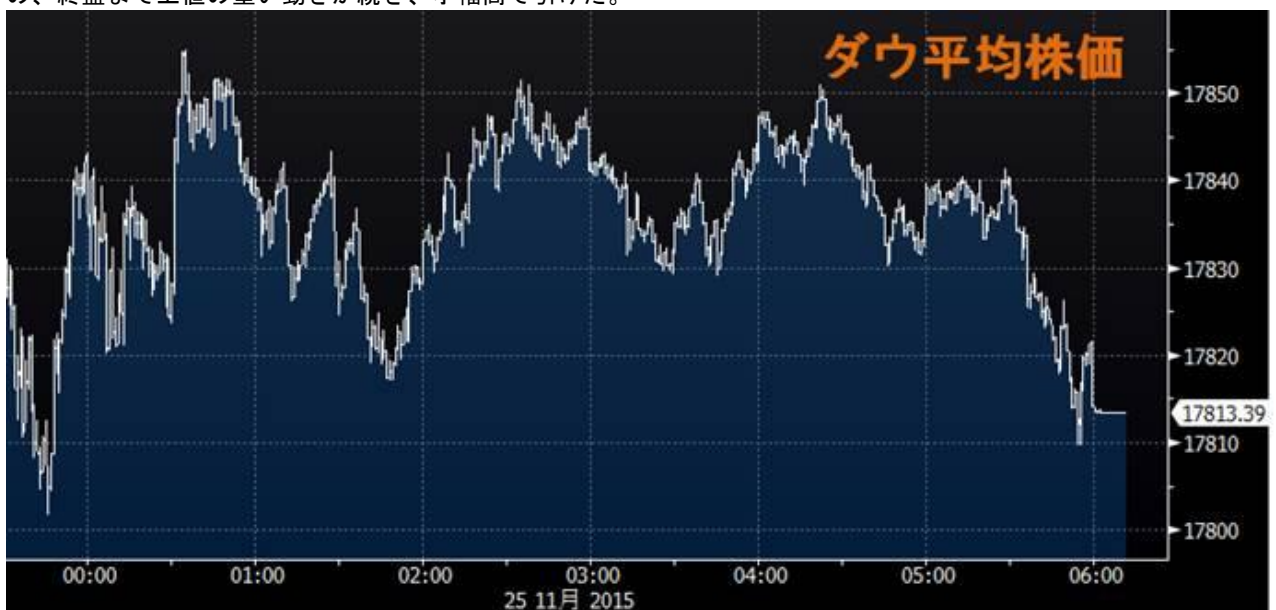
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17813.39	+1.20	17854.92	17801.83
S&P500 種	2088.87	-0.27	2093.00	2086.30
ナスダック	5116.14	+13.34	5124.09	5101.18

(出所：SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、米耐久財受注や雇用関連の指標が堅調な結果となったことから買いが先行したものの、感謝祭の祝日を前に、薄商いとなりやや限定的な動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤に前日比で 42 ドル高まで上昇したものの、終盤まで上値の重い動きが続き、小幅高で引けた。



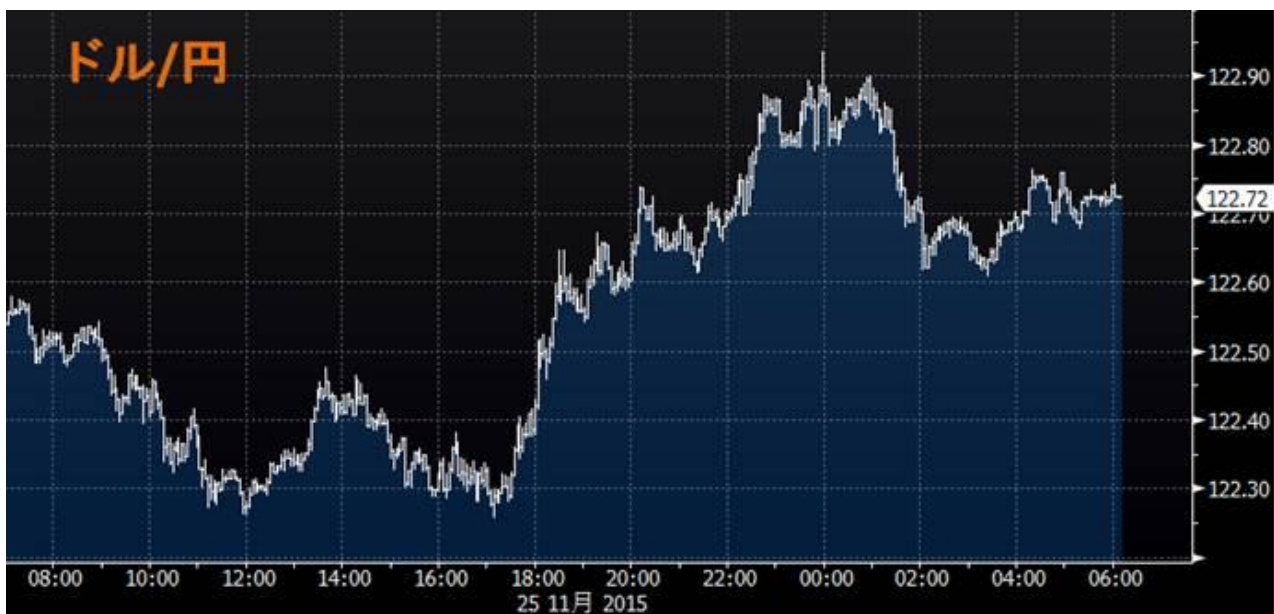
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	122.72	122.94	122.62
EUR/JPY	130.30	130.49	129.87
GBP/JPY	185.57	185.81	185.13
AUD/JPY	89.07	89.09	88.81
NZD/JPY	80.77	80.78	80.35
EUR/USD	1.0620	1.0642	1.0567
AUD/USD	0.7259	0.7261	0.7227

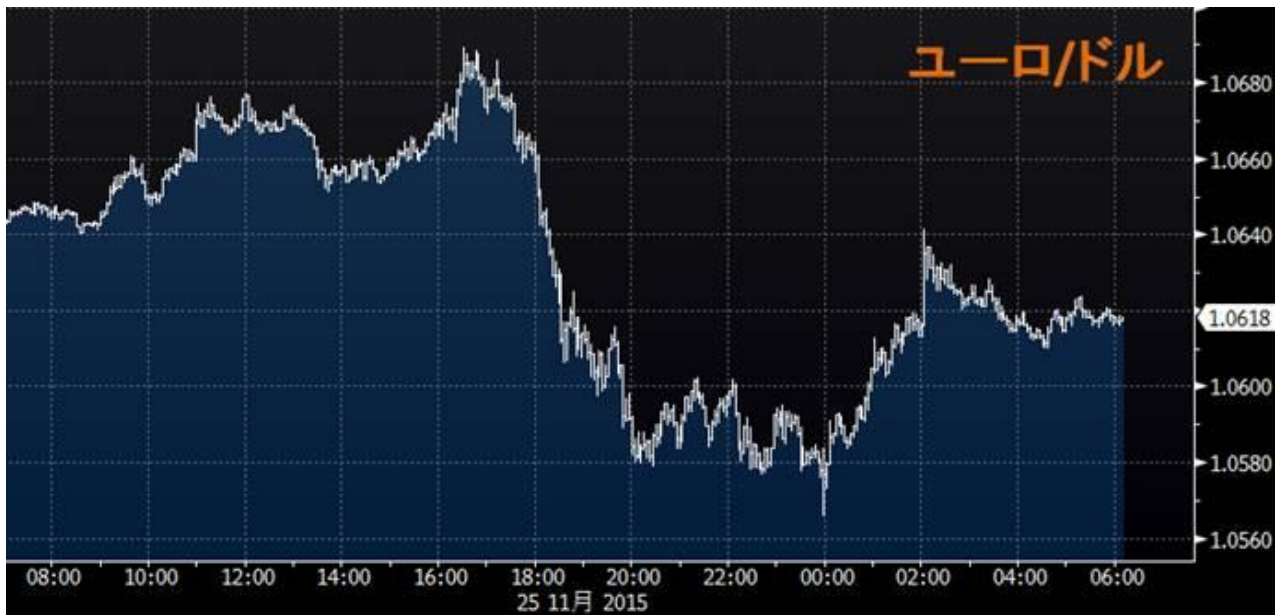
(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が良好な結果となったことから、ドルは堅調な動きとなった。また、リスク回避の動きがやや弱まったことから、円を売る動きが先行し、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。ただ、その後に発表された米経済指標が悪化したことからドルは反落となり、感謝祭の休日を控えて積極的な売買も手控えられ、ドル円・クロス円は終盤まで小動きの展開が続いた。



(出所:ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。